

No.3 2007年1月

新年あけましておめでとうございます。お正月はいかがお過ごしでしたでしょうか、栄養のバランスがくずれた食生活になりがちではなかったでしょうか。さてわたくしたち人間は6つの基礎食品をバランスよく摂ることにより健康な体を保てると言われております。ボイラにとって有害なカルシウム分もわたくしたちにとって骨や歯を作り体の各機能を調節する働きがあり必要な栄養素です。今回のニューズレターはこのボイラにとっては有害なカルシウムを取り上げて見ました。

1. スケールの生成

ボイラに付着するスケール成分のひとつであるカルシウム分は軟水器の再生管理がうまくいかなかったりして多量に硬度漏れがありますとボイラ内部に入りさらに過熱濃縮されることで溶解度が減少しスケール化します。日常生活のなかでもスケールは見られます。数年使用しているやかんや湯沸かしポットの中に白いものが付着している場合がありますが、湯垢とか缶石とよばれているものです。これもほぼ同じものです。

2. スケールの障害

スケールが付着したままの運転はボイラ効率の低下により燃料の損失ばかりでなく伝熱面の異常な過熱による噴破などの危険をとまいません。炭酸カルシウム系スケールが1mm付着した場合燃料消費量が約4%アップするとも言われています。

3. スケール溶解除去剤『エイブル2』

付着してしまったスケールは早い時期に除去しておきたいところです。従来の除去薬品ではボイラの運転を停止する必要があったため操業への影響が出てしまいました。したがって優先度が低くなりがちで損失や障害を拡大してしまう傾向にあったようです。弊社商品であるスケール溶解除去剤『エイブル2』はボイラを運転しながらスケール溶解除去ができます。早い時期に燃料損失の防止と日常運転の安全性の確保

に貢献ができます。



スケール溶解除去剤使用前



スケール溶解除去剤使用后

4. スラッジ分散剤『リスポリン-225』

軽度のスケール除去やスラッジ分散、スケールの防止用として『リスポリン-225』も取り揃えておりますのでご相談ください。

お問い合わせ先 営業担当または環境科学センター
薬品技術部までご連絡ください。

直通 TEL 028(660)1719 廻谷・上村・宮堂

業務内容

調査・分析・測定部門（水質・大気・土壌・食品・特殊分析・環境アセスメント）
プラント・工事・メンテナンス部門（排水・用水処理の設計及び施行・各種メンテナンス）
水処理薬品部門（ホウ酸・空調用水処理薬品・化学洗浄関連薬品他）
環境保全機器部門（滅菌剤・ろ過装置・各種測定計測器 他）



本社は環境マネジメントシステム
ISO14001:2004の認証取得事業所です



環境科学センターは
品質マネジメントシステム
ISO9001:2000の認証取得事業所です